



2025年度 3学年通信

# Be Ambitious

甲府東高等学校  
2025. 8. 22(金)  
第6号

「学年通信」は、生徒の皆さんが読み終わった後、必ず保護者の方に渡してください。

## 「IN TERRA PAX」

学年主任 野村 明日香

夏休みが終わりました。猛暑日もよく学習に励みましたね。これからの数か月は、みなさんにとって濃密な時間となるでしょう。既習事項の定着から応用問題にも手ごたえを感じ始め、現役生が学力を大きく伸ばす時期でもあります。一方でプラトーンに入り、悩む時期でもあります。しかし、模試の判定に一喜一憂する必要はありません。地道にコツコツ懸命に、できることをしていきましょう。

今年は戦後80年という節目を迎えております。この夏、戦争について考えたことを綴ってみようと思います。私の誕生日はいつも慰霊碑に灯された炎の映像から始まります。80年前の8月6日朝8時15分に人類初の原子爆弾が広島に投下され、一瞬にして十数万人の命を奪い、今年までに34万9246人の原爆死没者名簿が、原爆慰霊碑に納められました。今なお被爆による後遺症や差別に悩まされている人が大勢います。想像を絶する地獄を、悲劇を繰り返してはいけなことは明白です。ではどうしたら核兵器のない平和な世界をつくることができるのでしょうか。

広島市長は平和宣言の中で「自分よりも他者の立場を重視する想像力が、人類を混乱から救い、現在の社会をつくってきた」と話されました。平和という言葉はとても大きなもののように感じますが、実はみなさんの日常とつながっています。相手の気持ちを考えたり、友だちの頑張りを認めたりすることも、平和をつくる大切な一歩です。

「アンパンマンのマーチ」の歌詞には、「何のために生まれて、何をして生きるのか」という問いがあります。作者・やなせたかしさんは、戦争で自身も飢えに苦しみ、弟を亡くした経験から、正義とは何かを問い続けました。アンパンマンが自分の顔を分け与える姿は、無償の愛と勇気の特徴です。小さな思いやりを重ねていくこと、その思いやりを行動に移す勇気がやがて大きな平和につながるのではないのでしょうか。戦後80年の今だからこそ、私たちにできるのは、身近な人を大切にすることから始めることだと思います。

みなさん一人ひとりが、自分らしく歩みながら、平和の心を周りに広げていけることを心から願っています。

### 9月の主な行事予定

- 9月 4日(木) 第2回定期試験(～9/9)
- 9日(火) 山梨県立大学説明会(13:30～)
- 10日(水) 生徒休業日
- 12日(金) ④答案返却
- 12日(金) ベネッセ・駿共通テスト模試(～13日)
- 16日(火) ▲カセット授業
- 17日(水) ①②5分短縮授業、芸術鑑賞会(文化ホール)
- 18日(木) 運動会 19日(金) 第2回バイク通学者説明会
- 20日(土) 土曜講座
- 24日(水) ▲カセット授業 27日(土) 土曜講座
- 30日(火) 5分短縮授業、⑦納め式・生徒会役員認証式・生徒会役員交代式・前期終業式



## 「段取り八分、仕事二分」

5組担任 上原 章史

この夏、皆さんはどのように過ごしたでしょうか。私は毎年のことであるが、夏休み期間中は畑の管理に勤しんだ。夏休み前半は猛暑の影響で灌水作業に労力を費やし大変だったが、お盆あたりになると雨の日が続いたり俄雨が降ったりして涼しい日もあり、多少灌水作業も軽減した。ただ雨が多いと困るのが、雑草が勢いよく伸びてしまうことである。何かが良いれば何かが悪くなる、なかなか都合よく物事は運ばない。それでも朝早く起きて、夏休み期間中ほぼ毎日畑の管理を行なった。

しかし、学校が始まると畑の管理があまり出来なくなる。なるべくこの夏休みに野菜の収穫のピークがくるように、実は春先いやもっと前から野菜の苗の準備を始めていた。野菜の栽培はその地域の気候を考慮し、収穫時期を考え逆算していつ何を準備するか計画する。もちろん先程も話したとおり、計画通りには行かないことも多いが、それを考えては何も始まらない。とりあえず何か月も前に野菜の種を購入、あるいは状況に応じて苗を買い、そして植えるための土作りを5月中に行う。この準備が夏休みの収穫につながるのである。

受験生の皆さんも志望校の合格に向けて、何か月も何年も前から大学について調べたり、受験科目や受験方法、そのために何が必要か調べたり・・・と受験計画を立てていると思う。そこで思い出すのが、前に勤めていた職場で上司だった方が私によく言っていた「段取り八分、仕事二分」という言葉である。この言葉は、成果の良し悪しは準備や計画(段取り)で8割が決まり、実際の作業は2割であるという意味である。皆さんも志望校合格という大きな成果を得るために、しっかりと準備や計画を立てて実行してほしいと思う。その中でうまくいかないこともあると思うが、腐らずコツコツ努力してほしい。やっていて辛くなったら、誰かと共有して一緒に頑張ればいい。そうやって段取りを怠らず頑張った先には、きっと大きな収穫が得られると思う。

暑い夏の最中に秋冬野菜の播種や苗づくりが始まる。今年の冬、そして来年の春の収穫に向けて、もう始めなければならない。「段取り八分、仕事二分」自分に言い聞かせながら準備を進めていこう!



# 進路指導係より

## 8月下旬～9月中旬にかけての動き

25	月			
26	火			この時点で成績条件を満たしていない者も担任に相談する。
27	水			<指定校推薦公示26,28日> 8:15-17:00
28	木	第2回定期試験時間割発表	学校推薦・指定校推薦希望者は9月2日までに担任に申し出る。	
29	金			
30	土			
31	日			共通テストを課す学校推薦型でも、出願が11月のものはここで申し出る！
9	1	月		
2	火		★総合型・推薦希望担任申し出締切①	
3	水		【共テ】出願入力前のチェックシート提出	
4	木		9/4以降、受験報告書閲覧可能@進路室	
5	金			
6	土			
7	日			
8	月			
9	火			
10	水	成績処理(生徒休業)		
11	木	(答案返却?)		
12	金	進研・駿台マーク模試		
13	土	進研・駿台マーク模試		
14	日			
15	月	敬老の日		
16	火			
17	水	芸術委員会(PM)		
18	木	運動会	第4回推薦会議用書類・指導申込書担任提出締切	
19	金		【共テ】出願担任副担任チェック完了→支払い手続きへ！	
20	土		(10月3日までなので、9月30日までに完了のつもりで！)	

大きな動きとして・・・

- ① 共通テストの受験登録 & 受験料の振込
- ② 学校推薦型（指定校・一般公募）入試を希望する生徒の校内選考関係書類の準備があります。このうち①は全員、②は希望する生徒になります。

- ① について、8/29に説明会を行います。詳細は説明会で連絡しますが、受験科目はこのタイミングで決めることとなります。出願科目によって受験料も変わってきますし、ミスが許されない作業になりますので、保護者の方と意思疎通を図りながら進めていきましょう。また、イヤホン不適合によるヘッドホン申請のみの場合は、各自が大学に問い合わせ本人が直接出向き、証明書を発行してもらう必要があります。夏季休業中に済ませていない人は、定期試験の午後を利用しましょう。

②について、学校推薦型入試を希望する生徒で、出願が11月までの生徒は9/2までに必ず担任に申し出をしてください。

学校推薦型入試は一般入試とは異なり、3年間の評定や出席日数などの厳しい条件があります。また、甲府東高校の看板を背負って受験することになりますので、これまでの高校生活の過ごし方や志望大学・学部学科への熱意も重要になります。そのため、学校推薦を希望する生徒は原則として三者懇談（9/9～11）を行い、保護者の方も含めて意思確認をします。希望する生徒は心づもりをしておいてください。なお、被推薦者を決定する推薦委員会は10月3日に行われます。

## 第2回定期試験について

9月4日より第2回定期試験が実施されます。一般入試で出願する生徒も含めて第2回定期試験までの成績で3年生の成績が「仮評定」として算出され、出願書類のひとつである調査書に記載されます。大学へ提出される3年生の成績に関わる重要な試験ですので、しっかり準備をして臨みましょう。（定期試験は11月の第3回が最終となり、その時点で3年生の成績が確定しますが、出願には第2回定期試験までの成績で算出される「仮評定」が用いられることとなります）

## やるべきことを「見える化」しよう

夏休み明けより進路に関係する動きが活発化します。願書の取り寄せ・プリントアウト、出願書類の準備、受験料の振込等、ミスが許されない緊張を強いる作業が増えていきます。志願理由書もいざ書こうとすると案外時間がかかるものです。

それぞれの進路希望に応じてすべきことを紙に書いたり、スマホアプリのリマインダーで設定したりするなどして、「いつまでに」「何を」「どこまで」準備するのかを可視化して、ミスがないようにしましょう。少しでも心配や不安なことがあれば、担任の先生をはじめとする学年の先生たちに相談してください。

## 模試の復習をしっかりとしよう

7月以降に受けた模試の結果が返却されてきます。返却された時にはもう次の模試…まずは判定が気になってしまいますよね。悪いことではありません。返却された成績表をしっかりと分析し弱点を捉え、自らの学習に繋げていきましょう。